2020 年度会員総会議事概要

日時：2020 年 11 月 27 日（木） 15:00～16:00
場所：筑波大学数理物質系物理学域エネルギー物質科学研究センター（WebEx 開催）

議事：
報告事項
1. 会務報告
禾庶務幹事から 2020 年度の会員異動に加え，コロナ禍による 2020 年度の学生会員の会費免除, 電子メールでの入会手続きの導入, 研究機関への若手支援の要望書提出について報告された.
2. 会計報告
小松会計幹事から 2019 年度決算，2020 年度予算執行状況および 2021 年度予算について報告された．コロナ禍の影響は小さいことから，持続化給付金は申請しないことが報告された.
2. 行事報告
橋爪行事幹事から 2020 年度年会が web 開催となった経緯およびポスター賞に代わる学生講演賞の設置について報告された．また，70 周年記念シンポジウムの延期と 2021 年度年会（北海道大学），2022 年度年会（関西学院大学）の準備状況，講習会の開催予定について報告された.
3. その他の幹事報告
植草編集幹事から会誌の発行状況が報告された．森広報幹事から会員へのメール定期配信と IUCr Newsletter への投稿実績について報告があった．岡崎情報幹事から学会ホームページ内のコンテンツの更新状況について説明があった. 森吉男女共同参画推進幹事から学協会連絡会への参加状況について報告された.
4. AsCA 関連報告
西堀 AsCA 評議員から AsCA2021（マレーシア）および AsCA2022（韓国）の準備状況が報告されるとともに、栗栖会員が、AsCA 副会長に選出されたことが報告された。
5. 日本学術会議関連報告
IUCr 分科会の高田委員長から第 25 期分科会の会員が紹介された. IUCr2021（チェコ・プラハ）および IUCr2023(オーストラリア・メルボルン)の準備状況について報告された．IUCr 関連の活動も含めた日本学術会議の国際的な活動についても説明が行われた.
結晶学分科会の菅原委員長から第 25 期分科会の委員が紹介された．2020 年度年会のサテライトミーティングとして開催される公開 WEB シンポジウムの準備状況が報告された．第 25 期日本学術会議の新規会員任命に関する問題についての状況説明が行われた.
山縣会長より，本会が 97 学会協会のよる共同声明「日本学術会議第 25 期推薦会員任命拒否に関する緊急声明」への賛同を表明することが報告された.
6. その他
会員数確保のためのワーキンググループの菅原委員長から，若手会員制度の創設が提案され，小松会計幹事から若手会員制度の草案および設置後の学会会計への影響が説明された.

西堀年会実行委員長の挨拶に引き続き，一般社団法人日本結晶学会賞受賞式が行われた．

日本結晶学会賞授賞式後の写真：上段左から，西川惠子氏，緒方英明会員，和田啓会員，下段左から有森貴夫会員，河口彰吾会員，山縣ゆり子会長